

報 告 書

件 名 : 材 料 試 験

スクリーニングス F-2.5

令和 8 年 3 月

株 式 会 社 大 江 砕 石

材 料 試 験

スクリーニングス F-2.5

試 験 報 告 書

令和 8 年 3 月

有限会社 コーワプランニング



§ 1 . ま え が き

本報告書は、京都府福知山市大江町天田内地内に所在する“株式会社 大江碎石”で生産する骨材（スクリーニングス）の試験結果を報告するものである。

§ 2 . 試 験 概 要

工 事 名 称 :

工 事 場 所 :

試 験 期 間 : 令和 8年 2月20日～令和 8年 3月13日

生 産 地 : 京都府福知山市大江町天田内地内

生 産 会 社 : 株 式 会 社 大 江 碎 石
TEL 0773-56-0086

生 産 材 料 : ス ク リ ー ニ ン グ ス F - 2.5

試 験 会 社 : 有 限 会 社 コ ー ワ プ ラ ン ニ ン グ
TEL 0773-40-1805

田 中 邦 明



§ 3 . 試 験 方 法

日本産業規格（J I S）及び舗装調査・試験法便覧等の試験方法に基づき試験を行う。

尚、それぞれの試験規格値を一覧表に記載する。

・ 文 献・・・舗装調査・試験法便覧，土木工事施工管理基準（国土交通省）他

試 験 結 果 一 覧 表

試験材：スクリーニングス F-2.5

試 験 項 目	試 験 結 果	規 格 値
フルイ分け試験 (JIS A 1102)	別 紙 参 照 粗粒率 2.57	JIS A 5001 に基づく
微 粒 分 量 試 験 (JIS A 1103)	16.8 %	—
単位容積質量試験 (JIS A 1104)	1.61 kg/ℓ 実積率 60.6 %	—
密 度 試 験 (JIS A 1109)	表乾密度：2.71 g/cm ³	道路用砕石 表乾密度 2.45 以上
	見掛け密度：2.81 g/cm ³	
	絶乾密度：2.66 g/cm ³	
吸 水 率 試 験 (JIS A 1109)	1.99 %	3.0% 以下
安 定 性 試 験 (JIS A 1122)	1.1 %	12% 以下
粘 土 塊 量 試 験 (JIS A 1137)	0.17 %	0.25% 以下

採取場所：京都府福知山市大江町天田内地内

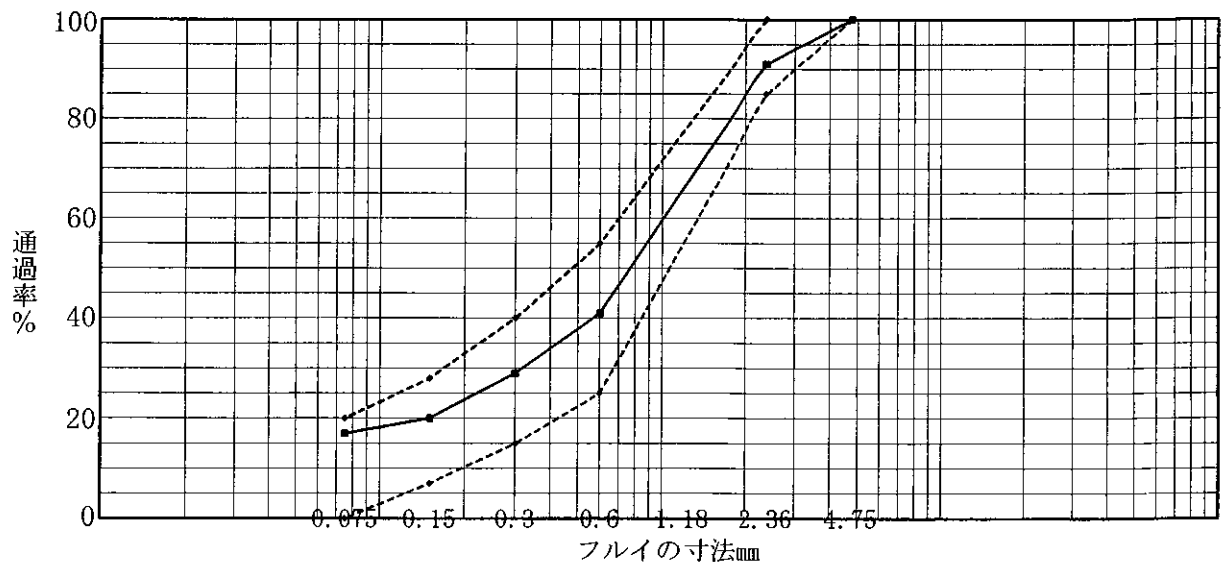
株 式 会 社 大 江 砕 石

骨材試験結果報告書

依頼業者名：株式会社 大江砕石			
材 料：スクリーニングス F-2.5			
採取場所：京都府福知山市大江町天田内地内			
産 地：同上			
試験期間：令和8年2月20日～令和8年3月13日			
試験項目	試験方法	試験結果	
ふるい分け 粗粒率	JIS A 1102	2.57	
微粒分量試験 %	JIS A 1103	16.8	
単位容積質量	JIS A 1104	kg/ℓ	1.61
		実積率 %	60.6
密 度	JIS A 1109	表乾 g/cm^3	2.71
		見掛け g/cm^3	2.81
		絶乾 g/cm^3	2.66
吸水率 %	JIS A 1109	1.99	
安定性 %	JIS A 1122	1.1	
粘土塊量 %	JIS A 1137	0.17	

ふるい分け

ふるいの寸法	4.75	2.36	1.18	0.6	0.3	0.15	0.075						
通過量(%)	100	91	62	41	29	20	17						



京都府綾部市湊垣町郷久9-2
 有限会社 コーワプランニング
 TEL : 0773 (40) 1805
 FAX : 0773 (40) 1804

実験名	骨材のふるい分け試験						JIS A 1102
試験日	令和8年2月25日 水曜日 天候 雨のち曇						
試験日の状態	室温 (℃)			湿度 (%)			
	18			62			
試料	スクリーニングス F-2.5						
ふるいの寸法 (mm)		各ふるいにとどまる量の累計		各ふるいにとどまる量		ふるいを通る量	スクリーニングスの粒径範囲
公称目開き	呼び寸法	(g)	(%)	(g)	(%)	(%)	
4.75	5	0.0	0	0.0	0	100	100
2.36	2.5	64.0	9	64.0	9	91	85 ~ 100
1.18	1.2	259.8	38	195.8	29	62	
0.6	0.6	406.6	59	146.8	21	41	25 ~ 55
0.3	0.3	491.2	71	84.6	12	29	15 ~ 40
0.15	0.15	557.0	80	65.8	9	20	7 ~ 28
0.075	0.075	579.8	83	22.8	3	17	0 ~ 20
全質量		697.7					
最大寸法 (mm)		—		粗粒率		2.57	
ふるい分け曲線							
考 察							
実験者	所 属		有限会社 コーワプランニング				
	氏 名		田中 邦明				

[illegible]

実 験 名	骨材の単位容積質量および実積率試験			JIS A 1104
試 験 日	令 和 8 年 2 月 26 日 木 曜 日			天候 雨のち曇
試 験 日 の 状 態	室温 (℃)	湿度 (%)	水温 (℃)	
	18	62	12	
試 料				
	スクリーニングス F-2.5			
試 料 の 詰 め 方	棒突き試験 (20回3層突き固め)	容器容積	2ℓ容器	
測 定 番 号	細 骨 材		粗 骨 材	
	1	2	1	2
① 容 器 の 容 積 (ℓ)	2	2		
② 試 料 と 容 積 と の 質 量 (kg)	4.061	4.069		
③ 容 器 質 量 (kg)	0.844	0.844		
④ 試 料 重 量 ②－③ (kg)	3.217	3.225		
⑥ 含水量測定のための 試料の乾燥前の質量 (g)				
⑦ 含水量測定のための 試料の乾燥後の質量 (g)				
⑧ 単位容量質量 ④/①または (④/①)×(⑦/⑥) (kg/ℓ)	1.61	1.61		
⑨ 平 均 値 か ら の 差 (kg/ℓ)	0.00			
⑩ 平 均 値 (kg/ℓ)	1.61			
⑪ 表 乾 密 度 (g/cm³)	2.71			
⑫ 吸 水 率 (%)	1.99			
⑬ 実積率 ⑩× $\frac{100 + \textcircled{12}}{\textcircled{11}}$ (%)	60.6			
考 察				
平均値からの差は 0.01kg/ℓ 以下でなければならない。				
実 験 者	所 属	有限会社 コーワプランニング		
	氏 名	田中 邦明 		

実験名	細骨材の密度および吸水率試験				JIS A 1109
試験日	令和 8 年 2 月 27 日 金曜日 天候				曇
試験日の状態	室温 (°C)	乾燥温度 (°C)	試験水温 (°C)	水の密度 ρ_w (g/cm ³)	
	19	110	17	0.9988	
試料					
	スクリーニングス F-2.5				
測定番号			1	2	3
フラスコの番号			No. A	No. B	
① 水で満たしたフラスコの質量 (g)			677.1	677.2	
② 試料の質量 (g)			500.0	500.0	
③ フラスコ+水+試料の質量 (g)			992.9	992.5	
④ 表乾密度 $\frac{② \times \rho_w}{① + ② - ③}$ (g/cm ³)			2.71	2.70	
平均値 (g/cm ³)			2.71		
平均値からの差			0.01		
⑤ 試料の乾燥質量 (g)			490.4	490.1	
見掛密度 $\frac{⑤ \times \rho_w}{① + ② - ③ - (② - ⑤)}$ (g/cm ³)			2.81	2.80	
平均値 (g/cm ³)			2.81		
平均値からの差			0.01		
絶乾密度 $\frac{④ \times ⑤}{②}$ (g/cm ³)			2.66	2.65	
平均値 (g/cm ³)			2.66		
平均値からの差			0.01		
吸水率 $\frac{② - ⑤}{⑤} \times 100$ (%)			1.96	2.02	
平均値 (%)			1.99		
平均値からの差			0.03		
考 察					
フラスコの容積は500cc					
平均値からの差は、密度が 0.01 以下，吸水率が 0.05 以下でなければならない。					
実 験 者	所 属	有限会社 コーワプランニング			
	氏 名	田中 邦明 			

実験名	硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験				JIS A 1122	
試験日	令和8年3月2日月曜日 天候 曇					
試験日の状態	室温 (°C)	湿度 (%)	水温 (°C)	乾燥温度 (°C)		
	18	47	12	110		
試料						
	スクリーニングス F-2.5					
溶液の種類	硫酸ナトリウム溶液					
とどまる ふるい	通る ふるい	①各群の 質量分率	②試験前 の各群の 質量	③試験後 の各群の 質量	④各群の 損失質量 分率 (1-③/②) ×100	⑤骨材の 損失質量 分率 (①×④) /100
(mm)	(mm)	(%)	(g)	(g)	(%)	(%)
細骨材の安定性試験						
—	0.3	29	—	—	—	—
0.3	0.6	12	100.0	98.6	1.4	0.2
0.6	1.2	21	100.0	98.5	1.5	0.3
1.2	2.5	29	100.0	98.5	1.5	0.4
2.5	5	9	100.0	98.1	1.9	0.2
5	10					
合 計		100	—	—	—	1.1
粗骨材の安定性試験						
5	10					
10	15					
15	20					
20	25					
25	40					
合 計			—	—	—	
岩石の安定性試験						
① 試験前の試料質量 (g)			観察	破壊状況	破壊	ひびわれ
② 試験後3片以上に 砕けた粒の質量 (g)					割れ	その他
③ 損失質量百分率 { 1 - (①-②) / (①) } × 100 (%)					はげおち	
考 察						
実験者	所 属	有限会社 コーワプランニング				
	氏 名	田中 邦明 				

実 験 名	骨 材 中 に 含 ま れ る 粘 土 塊 量 の 試 験			JIS A 1137
試 験 日	令 和 8 年 3 月 4 日 水 曜 日 天 候 曇時々雨			
試 験 日 の 状 態	室 温 (°C)		湿 度 (%)	
	20		53	
試 料				
	スクリーニングス F-2.5			
測 定 番 号	細 骨 材		粗 骨 材	
	1	2	1	2
①洗う前の乾燥質量 <i>mD1 (g)</i>	521.1			
②洗った後の乾燥質量 <i>mD2 (g)</i>	520.2			
③粘土塊量 { (①-②) / ① } ×100 (%)	0.17			
平 均 値				
平 均 値 か ら の 差				
考 察				
試験回数は1試料について1回とする。				
但し、最初の試験で粘土塊量が以下の値を超える場合は再度試験を行う。				
・粗骨材 0.2%				
・細骨材 1.0%				
試験を2回行った場合は、平均値との差が 0.2% 以下でなければならない。				
実 験 者	所 属	有限会社 コーワプランニング		
	氏 名	田中 邦明 		